

## 通学路対応一覧表

令和3年3月現在

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道大和松島線	大郷町中村字谷地際山地内 (大郷町歯科医院付近)	歩道が途切れており、反対側の歩道ある側へ横断する際にも見通しが悪い。	①歩道の設置 ②視認性の確保 ③住民に対する安全意識啓発 ④横断部反射シート設置	仙台土木事務所 仙台土木事務所 総務課、学校教育課 大和警察署	未定 未定 H27 H27
2	町道愛宕下鍋釣線	大郷町中村字遠多田地内 (大郷小学校前)	カラー舗装の先から横断歩道が設置されている。通学児童が横断をする時にカラー舗装の際で待つことになり、通行車両が交差する際に接触する危険がある。	①横断歩道の延伸、カラー舗装の一部撤去	地域整備課	H27
3	町道愛宕下鍋釣線	大郷町中村地内 (大友石材店交差点～ 神明社丁字路)	路側帯も狭く、制限速度時速30kmの道路だが、交通量も多くスピードを上げやすいため、通学児童を避けて道路中央を走行している。	①路肩カラー舗装化による歩行帯視認性向上策及び車線減少による交通抑制 ②ゾーン30指定	地域整備課 大和警察署	H28
4	町道愛宕下鍋釣線	大郷町中村地内 (神明社～皆川鉄鋼所付近)	制限速度時速40kmの道路だが、交通量も多く道幅が狭い。	①県道歩道部へ歩行の迂回 ②ゾーン30指定	地域整備課 大和警察署	未定
5	町道大旦原線	大郷町中村字屋舗地内	町営住宅等からの通学児童が多いが、道幅も狭く危険。	①道路改良による歩道の設置	地域整備課	未定
6	県道大和松島線	大郷町中村字屋舗地内	横断歩道の所に、児童のマネキンを設置し注意喚起を図っているが、通学時に県道を横断する際、交通量が多いため危険。	①道路改良に合わせ信号機の設置を県警本部に要望	大和警察署	未定
7	県道大和幡谷線	大郷町粕川字西長崎地内	歩道に水溜りができやすい箇所があり、避けて通学するのに車道側に出なければならないため危険。	①アスカーブの一部撤去による排水の確保	仙台土木事務所	H27
8	町道愛宕下丸山線	大郷町粕川字東長崎地内 (大郷中学校付近)	道幅が狭く、現状は路側帯を含め、避けて通学するのに車道側に出なければならないため危険。	①路肩カラー舗装による歩行帯視認性向上策 ②外部ドットライン施行	地域整備課	H28
9	県道大和幡谷線	大郷町粕川字西長崎地内	プレロード盛土が交差点の視距を狭くしているため、対向車の見えにくい状況である。	再舗装など	仙台土木事務所	H29